

うれしの 市議会だより

URESHINO

No.64

令和4年
1月27日発行

12月
議会の
ニュースの
とびら

令和3年第4回定例会
12月補正予算の中身を審議した
内容……………P2～4

議案の賛否どうなった
それぞれの議案に対する
賛否表……………P5

令和3年第3回、第4回
臨時会
定例会以外で審議した
議案内容……………P6

市政を問う! (活発な一般質問)
13名の議員が様々な質問、
政策論争を展開
……………P7～8

委員会レポート
文教福祉常任委員会、
議会ICT化に関する特別委員会、
嬉野市庁舎検討特別委員会
……………P8～9

ときの人
大野原小学校「緑の少年団」
佐賀県大会最優秀賞受賞
……………P10



晴れやかな笑顔がいっぱいの新成人 (嬉野市中央体育館 U-Spo)

発行：嬉野市議会 編集：議会広報編集特別委員会

〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地 TEL: 0954-66-9127 FAX: 0954-66-2887

一般会計総額で 216億5517万円に

前年比で 2.5%の減

繰越金を基金に積立

災害復旧事業や子育て世帯への臨時特別給付に

一般会計

8億3796万円を補正

令和3年第4回定例会は、12月1日から12月17日まで17日間の日程で開催しました。

提出された議案は、条例の制定2件と条例の一部改正5件、指定管理者の指定1件、規約の変更1件、補正予算9件、また、基金積立金として、前年度決算剰余金の2分の1を下らない額の、3億2千万円を財政調整基金へ積立てる提案も含め、併せて18件の議案が提案されました。

また、12月9日に一般会計補正予算1件が追加

補正予算一覧表

会計名	補正額	補正後の総額	
一般会計	8億3,796万円	216億5,517万円	
特別会計	国民健康保険	9,553万円	36億3,736万円
	後期高齢者医療	291万円	3億8,497万円
	農業集落排水	63万円	4億257万円
	公共下水道事業	△313万円	5億2,407万円
	浄化槽	0万円	1億8,917万円
	第七土地区画整理事業費	1,040万円	1,530万円
	第八土地区画整理事業費	2,693万円	3,517万円
	嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費	0万円	3億2,761万円

提案され、予算の執行上、特別会計を含む補正予算10件については12月13日に全会一致で可決しました。

一般会計補正予算（第10号・第11号）は、歳入歳出総額に8億3796万円を追加し、補正後の予算総額を216億5517万円としました。

17万円とするもので、前年同期比では2.5%減となります。補正予算以外の9件の議案は最終日の17日に賛成多数により可決し、閉会しました。（賛否表はP5）

任期中最後となる今議会では13名の議員が一般質問を行い、執行部に鋭い質問と政策提案など活発に展開しました。（P7に掲載）



基金って何だ？

基金とは、地方公共団体が条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設ける財産です。

基金の種類

年度間の財源調整のため余裕財源が生じた時、翌年度以降における財政状況を考慮して積み立てる財政調整基金や、市債など借金の返済のために積み立てる減債基金などがあります。

この他に、特定の目的のために財産を維持し積み立てる学校建設基金や公共施設建設基金等があり、また、一定額の財産を運用する土地開発基金などもあります。

移住促進応援金

1,184万円

今回、移住促進事業として報償費に3件、移住促進応援金として15件の合計1184万4千円が追加されました。当初の
見込みより嬉野市への移住者が多かったことで、応援金の効果と嬉野市の魅力が理解されてきたことです。
移住促進による人口増加により、活気と歓声が満ちた地域社会構築へ繋がることを期待します。



▲嬉野市での新たな生活をスタート

営農再開・草勢樹勢回復等 被害対策事業 86万円

今年8月の豪雨による浸水害等により農作物等の被害を受けた農業者の早期の営農再開と経営の安定を図るため、種子種苗または生産資材等の購入費に対する補助を行う事業です。

今回の補正は、きゅう

り・トマト・小ねぎ・露地みかんを対象として86万4千円が計上されています。他の作物については、今後、被害が確定次第追加されます。

毎年の豪雨による被害を受けた農業者の回復、経営安定が望まれます。



▲早期の営農再開のために

災害関連事業 4,160万円

令和3年8月豪雨により被災した2地区の復旧に係る事業費が計上されました。

美野地区では、災害関連地域防災がけ崩れ対策事業として、測量設計業務とがけ崩れ対策工事費が計上されました。がけ地の崩落等が発生している箇所について、がけ崩れ防止工事を行い、次期降雨等による再度災害の防止を図ります。事業費は1300万円です。

木場地区では、公共土木施設災害復旧事業（地すべり対策）として、地



▲地すべりの兆候が見られる木場地区

すべり調査観測業務が行われます。調査は令和4年度まで実施予定で総事業費6220万円（令和3年度は2860万円）です。この調査により、すべり面が確定してからの復旧工事が計画される予定です。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援する観点から、18歳までの子どもがいる世帯に対し臨時特別給付金として子ども1人あたり10万円が支給されます。

当初は現金5万円と子育て関連クーポン5万円の支給が想定されていましたが、国会審議により現金10万円の一括給付が自治体の判断により可能とされたため、嬉野市では現金10万円が一括して給付されることになりました。

児童手当受給者に対しては令和3年12月24日に支給し、高校生のみは世

子育て世帯への
臨時特別給付金事業
4億888万円

帯、公務員の児童手当受給世帯やこれから生まれてくる新生児の世帯に対しては、申請が必要となるため、1月下旬から順

次支給することとなります。（所得制限あり）
詳しくは子育て未来課までお問い合わせください。



▲昨年末から現金での給付が始まりました

令和3年12月定例会議案賛否表（主なもの）

○は賛成 ●は反対
議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	番号	結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					山口卓也	諸上栄大	諸井義人	山口虎太郎	宮崎一徳	宮崎良平	川内聖二	増田朝子	森田明彦	辻浩一	山口忠孝	山下芳郎	山口政人	芦塚典子	梶原睦也
議案第85号	嬉野市下水道事業の設置等に関する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	嬉野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	嬉野市特別会計条例の一部を改正する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	嬉野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	嬉野市分担金徴収条例の一部を改正する条例について	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	指定管理者の指定について	可決	13:1	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第94号	令和3年度 嬉野市一般会計補正予算(第10号)	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第99号	令和3年度 嬉野市浄化槽特別会計補正予算(第1号)	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第103号	令和3年度 嬉野市一般会計補正予算(第11号)	可決	14:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陳

情

市道北向線の拡幅、整備のお願い

嬉野市嬉野町大字不動山丙1305
代表 丹生川区長 山口武光 他3名

看護学校運営費市町補助金算出基礎見直しについての陳情書

鹿島市大字高津原813
鹿島藤津地区医師会立看護高等専修学校校長 谷口親房

ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い

神奈川県逗子市逗子5・2・16
ウイグルを応援する全国地方議員の会
会長 丸山治章（逗子市議） 他3名

「轟の森公園整備計画」に関する陳情書

嬉野市嬉野町大字下宿乙2202・55
嬉野温泉観光協会顧問 山口保 他2名

第3回 臨時議会

11月4日

令和3年第3回臨時議会が、11月4日に開催され、契約の締結1件、補正予算1件が提案され、原案どおり可決しました。

内容は、新幹線嬉野温泉駅前の観光文化交流センターの建設工事請負契約の締結で指名競争入札により佐賀市の株式会社大洋建設に決定しました。契約金額は1億9800万円です。補正予算は、12億8980万円の追加補正で補正後の予算総額は208億1720万7千円となりました。

主な補正予算の内容は、8月の豪雨災害に関する災害復旧関連費用(12億3760万3千円)、嬉野サポート事業(3050万円)及び新型コロナウイルス感染症対応費用(1586万7千円)となっています。

また、西九州新幹線嬉野温泉駅が開業を控える中、8月に採択を受けた「未来技術社会実装事業」の協議会運営に必要な経費(550万円)が計上されました。

事業名	事業費	内容
未来技術社会実装事業	550万円	新幹線開業を控えた中、新たな交流拠点の誕生を契機にAI・5Gを活用したまちづくりを推進していく。
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,587万円	新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への追加接種(3回目接種)を行う。
災害等廃棄物処理事業	1,600万円	令和3年8月豪雨被災家屋等の災害廃棄物処理。
営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業	4,960万円	令和3年8月豪雨で被害を受けた茶園への肥料農薬等への県補助が創設されたことに伴い上乗せ補助を行う。
嬉野サポート事業	3,050万円	中小事業者等が地域振興、経済対策として取り組みを実施する場合、経費を補助する。
現年農地・施設災害復旧事業	4億1,973万円	8月豪雨により被災した農地・農業用施設の災害復旧にかかる測量設計及び工事費。
現年林道災害復旧事業	1億7,612万円	8月豪雨により被災した林道の災害復旧工事。
現年公共土木施設災害復旧事業	5億6,057万円	8月豪雨により被災した公共土木施設の災害復旧にかかる測量設計、崩土等の除去及び工事。

第4回 臨時議会

11月29日

令和3年第4回臨時議会が、11月29日に開催されました。

条例の一部改正4件が提案され、原案どおり可決しました。今回の条例改正は、国の人事院勧告及び佐賀県人事委員会の勧告内容を佐賀県に倣って改正するもので、市議会議員、市長などの特別職並びに職員、一般職の任期付職員及び会計年度任用職員の期末手当を減額するものです。

【訂正のお知らせ】

議会だより63号・P4掲載の災害復旧事業の写真の説明で、上不動地区を『内野山地区』へ訂正させていただきます。誤りをお詫びいたします。

一般質問

※今回は質問項目のみ掲載します



森田 明彦 議員

- ① コロナ後を見据えた観光政策について
- ② 災害対策(地震)について
- ③ 今後の林業政策について



諸井 義人 議員

- ① 農福連携について
- ② 教育環境及びICT教育について



芦塚 典子 議員

- ① 教育政策について
- ② 農業政策について
- ③ 道路整備について
- ④ 災害復旧について



山下 芳郎 議員

- ① 西九州新幹線の開通前の対応について
- ② 医療センター跡地の活用計画の進捗状況について
- ③ 観光問題について
- ④ 農業の推進について



山口 卓也 議員

- ① 共同墓地の災害復旧について
- ② 企業誘致について
- ③ ふるさと納税について



辻 浩一 議員

- ① 災害対策について
- ② 新幹線開業に向けた取組について
- ③ 住民投票権について
- ④ 外国人技能実習生制度について



川内 聖一 議員

- ① 通学路の公衆用道路及び農道について
- ② 自然災害の対策等について
- ③ 墓地について



梶原 睦也 議員

- ① 市有地の活用について
- ② 市内公園遊具の設置について
- ③ 緊急通報システム事業について
- ④ 市長の1期4年間の総括について



諸上 栄大 議員

- ① 嬉野温泉駅の開業及び周辺整備に関して
- ② 小学生のランドセルについて
- ③ 経済対策に関して
- ④ 消防団について



山口 虎太郎 議員

- ① 庁舎整備基本構想案について
- ② 経済対策について
- ③ 農業振興施策について



増田 朝子 議員

- ① 学童保育について
- ② 女性活躍の推進について
- ③ ポイントカード活用事業について



宮崎 良平 議員

- ① 水資源保護について
- ② 新幹線嬉野温泉駅周辺整備事業について
- ③ 「お茶で健康宣言」について



山口 忠孝 議員

- ① これからの市政運営について
- ② これからの学校教育について

委員会レポート

児童福祉について

文教福祉常任委員会

調査目的

子育て支援については、重要な施策の一つとして全国的に取り組まれており、嬉野市でも様々な声や意見を基に「こどもセンターリユッケ」が2019年9月にオープンした。開設から約2年が経過したところであるが、この事業のさらなる充実を図るため、白石町地域子育て支援センター「ゆめてらす」において、白石町が実施している地域子育て支援拠点事業やその他子育て支援に関する取り組みと効果についての調査を行った。

委員会の意見

白石町の子育て支援事業は、旧庁舎を活用した地域子育て支援センター

「ゆめてらす」を拠点として1箇所集中させて行われている。このセンターは、白石町役場の新庁舎建設により使用されなくなった旧有明町役場庁舎の有効活用として、平成22年10月に開設された。一番感じたのは、旧庁舎であるこのセンターの建物自体が広くて、親子で利用されている方々が伸び伸びと過ごしておられたことである。また、社会福祉協議会をはじめ、関係機関も同じ建物に入っているために福祉関係の連携がたいへんスムーズにできているように感じた。さらに、子どもたちが利用している部屋の隣室で「デイサービス」が行われており、子どもたちとおじいちゃん・おばあちゃんとのふれあいも双方にとって良

い環境であると思えた。嬉野市も子育て支援の充実には、ゆとりある施設スペースを確保することが非常に重要であり、確保に向け努力いただきたい。

「ゆめひろば」の利用状況は、旧3町大きな偏りなく利用されており、町外からの利用も多くあっている。地理的に立ち寄り易い場所であることと、利用したいと思わせる環境が整っていることが要因と思われる。町外の方も多く利用される

ことにより交流が増えることは大きなメリットであるとの考え方は参考とされたい。

当市でも「うれしの子育て応援リーフレット」といった楽しく分かり易い資料の作成など、創意工夫をもって子育て支援に取り組んでおられる。他市町の良い点を参考とし、取り入れるべきを取り入れて、さらに満足度の上がるような事業展開につなげていただきたい。



▲「ゆめてらす」での研修

議会ICT化に関する調査研究

議会ICT化に関する特別委員会

調査目的

本特別委員会は、平成30年3月議会よりICTツールの利活用をはじめ、本会議のICT化に関わる研修並びに検討を進めてきた。

委員会の意見

平成30年4月の第1回会議より令和3年11月の第33回会議まで検討会や研修を重ね、まず第一項目として当市議会の議会ICT化の現状と課題を検討事項として取り組んだ。今後の嬉野市議会の情報化に



▲先進地での議会ICT化に関する研修

対応するため、「嬉野市議会ICT化推進基本計画」を策定し、議員活動と議会の活性化、円滑な議会運営、事務の効率化に資するとともに、より市民に開かれた議会を実現するために、議会のICT化を具体的・積極的に検討し、研修と協議を重ね調査研究を行った。

端末の使用基準や貸与に関する例規の整備などを行う必要がある事を明確にしながら、端末の導入を試みたが、現在の世界的な半導体不足で機器の納入が困難となり来期に持ち越す結果となった。

嬉野市庁舎のあり方に関する調査研究

嬉野市庁舎検討特別委員会

調査目的

塩田庁舎・嬉野庁舎の2庁舎体制で自治体業務を行ってきたが、嬉野庁舎が築50年を超えて老朽化が進んできた。さらに、嬉野庁舎は耐震要件を満たしておらず、耐震補強も検討されたが雨漏りやユニバーサルデザインの観点から建て替えの方針が示された。このため、令和元年に有識者・市民公募者等による嬉野市庁舎のあり方検討委員会が設置されたことを受けて、議会でも市庁舎のあり方について検討が必要であることから嬉野市庁舎検討特別委員会を令和元年6月24日に設置し、調査研究を行った。

委員会の意見

本委員会は市庁舎建設に関して、執行部から庁



▲神崎市役所での研修

舎整備方針の説明を受け、委員会として視察も含めて議論を行ってきた。市内説明会やパブリックコメントもなされているが、市としての基本構想が提案されていない状況下で、委員会として基本的な意見にとどめることになる。建設費に関しては将来の人口減少に鑑み、財政規模に即した予算執行を求め、市民の利便性を考慮し公共機関の集約も視野に入れた検討を求める。市庁舎建設に関しては様々な意見があるなかで、嬉野庁舎の安全性の早期解消や建設予算措置のスケジュール等について丁寧な説明を行い、市民融和を図りながら歓声が響きあう嬉野市を目指し、なお一層の努力を求める。

ときの人



大野原小学校の5年生

みね れんしん さかた まりん たなか あやめ
 峯 漣心さん 坂田真凜さん 田中朱明さん
 しらにた ゆうさ たなか あいり やまさき しき
 白似田悠希さん 田中愛莉さん 山崎四季さん

令和3年度の「佐賀県緑の少年団活動発表大会」で大野原小学校の5年生が最優秀賞に選ばれました。学校を訪問し、校長室で5年生6人と担当の井上先生にお話を伺いました。

問…最優秀賞受賞、おめでと〜うございます。初めに「緑の少年団」について教えてください。

先生…子どもたちが緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとや人を愛する心豊かな人間に育っていく事を目的とした団体で、36年の歴史があります。

問…活動の発表は大会と同校の文化祭で、5年生6人を3人ずつに分けて行われましたが、大会ではどんな事を発表されましたか。

発表の3人…お茶摘みやもち米栽培、花壇づくりなど季節ごとの活動と、遠目地区の方の協力で炭焼きの調べ学習も発表しました。

問…東彼杵町遠目地区の児童が通学する縁で、炭焼き小屋を訪れて学習し、大会には炭も持って発表されましたね。

白似田悠希さん…炭焼きをする人が減っていると聞いたので、これからも続けたいいなあと思いました。
問…活動や発表を通じて感じたことや、これからの目標を教えてください。

峯漣心さん…大きな声で言えるように努力しました。
田中朱明さん…これからも自然を大切に、少年団活動を受け継いでいきたいです。

坂田真凜さん…私も、自然を大切に、少年団活動を続けていきたいです。
山崎四季さん…アバンセで活動した自然の木を使ったフイズが楽しかったです。

白似田悠希さん…練習の時よりもドキドキしました。
田中愛莉さん…午後の発表で、目の前のたくさんの方で緊張しました。

問…嬉野市のみなさんに伝えたいことがありますか。
全員から…SDGsの学習から感じたことで、「みんなが、嬉野の自然を大切に、今の環境がながく続くようにしてほしいです」



取材を終えて

5年生6人は少し緊張していましたが、自分たちの活動については自信たっぷりの表情でしっかり話してくれました。素晴らしい活動を今後も引き継いでいってほしいですね。

コラム

今任期中最後となる「議会だより」を無事に発行することができました▼嬉野市議会では、全議員が他特別委員会と2年毎に交代し、編集発行に務めることとしています。また、特徴的なことは、記事の作成編集と写真の撮影など委員自ら行っており、他議会の注目度も高いところでは、私自身は文才も無いので、委員の皆さんには様々な分野で助けていただきまして▼それにして振り返ってみると、「コロナと自然災害に関する事業をほぼ毎号取り上げているのがわかります▼次号の便りでは明るい話題も届けられるといいですね。

(明彦)

議会広報編集特別委員会

委員長	森田明彦
副委員長	諸井義人
委員	山口政人
委員	山口忠孝
委員	川内聖二
委員	宮崎一徳
委員	山口卓也